

想定した品目

えんどう(スナップ:半促成)

1. 技術体系の特徴

品目	家族 労働力	品目・栽培型及び規模		経営・技術の特徴	
えんどう(スナップ:半促成)	人 2	えんどう(スナップ:半促成)		1. ハウス栽培 2. 連作障害回避のため 土壌消毒を実施 3. 適期播種、摘花を行い 生産安定に努める	
		経営耕地面積	水田 190 畑 10		
経営目標		1 農業総収入 2 農業経営費 3 農業所得	1,822 千円 1,441 千円 381 千円	4 1日当たり農業所得 5 1人当たり年間労働時間	3,634 円 420 時間

2. 資本装備と減価償却費

	種類・規模	数量	型式・構造・能力	所有		取得価格	耐用 年数	年間 償却額
				所 割	有 合			
建物・ 施設	ビニールハウス	1	連棟標準型(AP)ハウス1,000㎡	1		千円 6,636	年 8	千円 415
	かん水施設	1	かん水施設 1,000㎡	1		250	7	18
	作業及び収納舎	1	軽量鉄骨 60㎡	1		2,851	24	119
	農機具倉庫	1	軽量鉄骨 20㎡	1		950	24	40
	計					10,687		591
農機具	トラクター	1	20PS	1		1,817	7	130
	動力噴霧機	1	可搬式	1		213	7	15
	管理機	1	6.2PS	1		200	7	14
	トラック	1	軽トラック	1		807	4	101
	計					3,036		260

3. 技術体系 (えんどう:スナップ半促成)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(本ぼ) 耕うん 整地	耕起整地	8月中	トラクタ	1	4	4	堆肥 2t 石灰質資材 100kg	深耕及び有機質の施用 pH6.5~7.0程度に矯正する
	うね立て マルチ	8月下旬	管理機	2 2	2 4	4 8		
施肥	基肥施用	8月下旬	トラック トラクタ	2	2	4	N 25kg P ₂ O ₅ 25kg K ₂ O 24kg	基肥は全層施肥 追肥は収穫開始からN成分1 ~2kg/10a施用する
	追肥施用	11月中 ~5月上	管理機	1	7	7		
土壌消毒	薬剤のかん水 チューブによる 施用	8月下旬	液肥混入 機 かん水 チューブ	2	2	4	クロピクフロー 30kg/10a	県病虫害防除基準による 液剤が処理時に漏れないよう に注意する。 連作障害対策として実施す る。
播種		9月中 ~10月中	トラック	2	3	6	種子4リットル/10a	栽植密度(1条) うね幅1.3m×株間20cm (1穴3粒) 10a当たり 8,800株
支柱立て 誘引		9月下旬 ~3月下旬	トラック	2	29	58	支柱 400本 誘引ネット 740m	支柱間隔 1.5~2m
管理	整枝 摘花	10月下旬 ~5月上		2	34	68		下から13節までのわき芽及 び花は除去する
保温	ビニール被覆	11月下旬		4	9	36		最低気温が10℃になる頃に 被覆する
病虫害防除	薬剤散布	9月中 ~5月中	動力噴霧 機	2	13	26		県病虫害防除基準による
温度管理	保温、換気	11月下旬 ~4月上		1	36	36		昼間 10~20℃ 夜間 5℃
かん水		9月下旬 ~5月中	かん水施 設	1	30	30		乾燥時にはかん水を行う
収穫出荷		11月中 ~5月下旬	トラック	2	254	528		莢の厚みが1.0~1.2cmの頃 に収穫を行う。
後かたづけ		6月上	トラック トラクター	2	10	20		
計						839		

4. 品目の作付体系 (○:は種、□:収穫)

品目(作型)	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12	
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
えんどう (スナック:半促成)																		○						

5. 作業別・旬別労働時間(10a当たり時間)

品目・作業/月・旬	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		計								
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下									
播種準備														4											16								
播種																		2	2						6								
支柱立て等	1	2	1	1	2	1	1												36	1	2	1	1	2	1	58							
ビニール被覆	1	2	1	1	2	1	2	2	3	3													42	2	3	72							
肥培管理	4	4	4	4	4	4	4	5	4	4	5	4	4							1	5	6	5	4	4	109							
病害虫防除	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1										2	2	2	2	1	1	30							
収穫出荷	24	24	24	16	16	24	24	24	32	32	32	32	32									16	16	16	32	528							
後かたづけ														20												20							
計	31	32	31	23	24	23	32	33	32	32	40	42	40	37	38	36				16	1	2	41	10	10	8	22	22	64	40	41	41	839
月計	94		70		97		121		111		16		28		44		28		108		122				839								

6. 総労働時間

総労働時間	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		計	
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下		
うち家族労働	31	32	31	23	24	23	32	33	32	40	42	40	37	38	36											839
うち雇用労働	31	32	31	23	24	23	32	33	32	40	42	40	37	38	36											839